

平成24年度夏季における大阪大学節電・省エネ計画

1. 概要

今般、関西電力管内の電力需給状況が大変厳しくなると見込まれるため、政府及び関西電力株式会社より、昨年夏季と同様に15%以上の節電要請がなされたところである。

これを受け、本学では平成24年度夏季における節電・省エネ計画を策定し、全てのキャンパスにおいて取組みを実施する。また、教職員のみならず、学生に対しても教育の一環として、日常生活、実験研究及びサークル活動等を通じて節電・省エネルギー活動を実践させる。

なお、原子力発電所の再稼働等、電力供給環境に大きな変化が生じた場合は、必要により本計画の見直し・変更を速やかに実施する。

2. 計画期間

期間：平成24年7月2日(月)から平成24年9月28日(金)の平日9時～20時

但し、8月13日～15日は除外し、次項の数値目標は9月7日(金)までとする。

3. 目標値

各キャンパスにおいて、以下の数値目標を設定

【期間中の最大電力削減目標】

平成22年同期間中の最大電力に比べ15%削減

(上記目標の達成により使用電力量についても平成22年同期間中比12%の削減を見込む。)

※附属病院については、本計画の対象外とするが、医療業務等に支障のない範囲で節電を行う。

4. 具体的な節電・省エネ方策

具体的な節電・省エネ方策については、別紙「夏季節電・省エネ計画事項」のとおりとする。実施に際しては、各キャンパスで設定した削減目標を達成するよう、Level1～Level3の各アイテムを実施するものとする。

なお、各部局等においては、上記方策以外に昨年の夏季・冬季に実施してきたアイテムにも取組み、これら方策の効果や状況等を電力可視化システムを活用して随時確認する。

また、学生に対しても学生部や学務情報システム(KOAN)などを通じて周知を行い、理解と協力を促す。

各アイテム実施の際には、事務所衛生基準規則等、安全・衛生面に十分配慮して行う。

5. 中長期的な節電・省エネ計画

本学における中長期的な節電・省エネ計画の基本メニューとして、今年度から新たにESCO(Energy Service Company)事業の導入に取り組むこととしている。

ESCO事業とは、民間のESCO事業者が顧客施設等の省エネルギー改修を行うとともに、その省エネルギー効果により光熱水費の削減を保証する事業であり、省エネルギー化によるコストダウンと温暖化防止を同時に実現できるものである。

(以上)

夏季節電・省エネ計画事項

計画Level	主な節電対応内容
Level 1	<p>【建物の空調・照明等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○室温28℃を目安に空調機の冷房温度を調整 ○空調機フィルターの清掃 ○廊下・ホール等の空調機の使用停止 ○ブラインドや網戸及び葦簀(よしず)、扇風機等の積極的な利用 ○窓への遮光フィルムの設置促進 ○執務室・研究室など照明を業務に支障のない範囲の間引き(1/3程度) ○廊下照明の間引き(1/2程度) ○昼休みの照明の消灯 ○室全体に人がいない場合の区画点灯やタスク照明の活用 ○講義室など使用していない室の照明・空調のOFF ○講義室など長時間使用しない部屋の施錠の徹底 ○スイッチ付近に消し忘れシールの貼付 <p>【その他の機器等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○OA機器等の待機電力の抑制 <ul style="list-style-type: none"> ・パソコン省エネモードの設定の徹底 ・終業時のパソコン、プリンター、OA機器、TV等の主電源OFFを徹底 ○エアータオル・暖房温水便座の停止 ○エレベータの間引き運転(複数台ある場合) ○不在時における電気ポット等の電源OFF徹底 ○自動販売機の照明OFFおよび冷却時間の短縮 ○医学部附属病院の発電機のピークカット運転 <p>【ワークスタイル】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○クールビズの励行(別紙1) ○定時退庁日の拡充(毎週、月・水・金の3日間に拡充) ○夏季一斉休業の積極的な実施 ○ポスター掲示による節電の定着(別紙2) <p>【教育研究】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○実験用冷蔵庫等の整理・集約化 ○不使用時の実験機器等の可能な限り電源の停止 ○電力を多く使用する実験を、可能な限り電力ピーク時(13:00~16:00)を避けて実施
Level2	<ul style="list-style-type: none"> ○居室(講義室・事務室・研究室等)の電気式空調機の停止(健康にできるだけ留意して行うこと) ○実験用でやむを得ない部分を除いた電気式空調機の停止 ○廊下照明の消灯(安全にできるだけ留意して行うこと) ○電気ポット等の使用禁止
Level3	<ul style="list-style-type: none"> ○停止可能な実験の中止 ○停止可能なサーバー等コンピューターの停止 ○支障のない範囲での消灯

【Level1~Level3の実施形態】

- ・Level1：計画期間中に常時実施する。
- ・Level2：電力会社の需給状況が厳しく、本学の最大電力の削減目標が達成していない場合に送付される学内通知により、Level1に追加して実施する。
- ・Level3：監督官庁からの緊急節電要請等を受けた場合の対応とし、学内通知により、Level1とLevel2に併せて実施する。
(※Level2、Level3へ移行する旨の学内通知は環境・エネルギー管理課から送付する)

平成24年4月26日

大阪大学における夏期の軽装の励行について

(実施期間：平成24年5月1日～10月31日)

場面	対応例
各執務室	ノーネクタイ、ノー上着（ポロシャツも可）
総長室	ノーネクタイ、ノー上着（ポロシャツも可）
学内開催の会議	ノーネクタイ、ノー上着（ポロシャツも可）
記者会見	ノーネクタイ、ノー上着
大阪大学主催の会議	ノーネクタイ、ノー上着（ポロシャツも可） （学外での会議を含む。ただし、外国来賓の接遇、表彰式等の格別の公式行事への出席等やむを得ない場合を除く。） ※外部からの出席者に対しても事前にお知らせするなどの配慮が必要
他大学等主催の会議出席 や他大学等訪問	他大学等における軽装の励行の状況を個別に確認した上で対応
外部機関主催の会議出席 や訪問	礼を失しているとの誤解が生じることがない範囲で軽装の励行について適宜対応
辞令交付	礼を失しているとの誤解が生じることがない範囲で軽装の励行について適宜対応 （例：ノーネクタイ、上着着用）

※上記は通常ネクタイ、上着を着用している場面についての対応例を記載したものである。



執務室での軽装を励行中です
実施期間 5月1日～10月31日

地球温暖化防止・節電対策の一環として、
冷房の適温化徹底に取り組んでいます。

今年の夏も

エコ阪大 がんばりましょう

冷房は
28度に
設定

クールビズで
出勤しましょう

執務室での軽装を励行中です

実施期間 5月1日～10月31日

地球温暖化・節電対策の一環として冷房の適温化の徹底のために取り組んでいます。

 大阪大学